

内なる人は

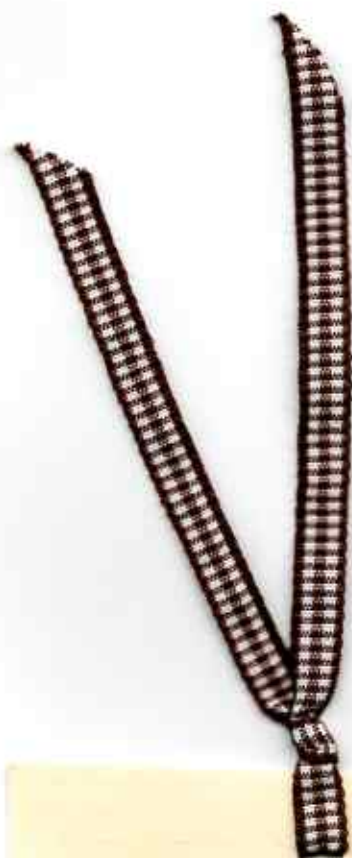
復活の希望に輝いて生きる


溝は心が刃をなれから早十年が過ぎ去り  
すれぬの中キキョウと移つる心や守るか  
聖書のことはいつの時代にあつても色褪せる  
ことこそ真実です。心とは心より頼んで  
生かすことが天にある。溝からのメッセージ  
とあります。

二〇一七年四月二三日


溝口素子





わたしが  
あなたに興える  
命は今平和  
あや書 六十一年三月  


内なる人は  
復活の希望に  
輝きを増す  
あや書  


神は  
われらに  
助けを  
与へて下さる  
あや書  




凡てふれらのものの上に愛を加えよ  
 愛は徳を全うする善なり  
 キリストの平和を以て汝らの心をつまきどらしめよ  
 汝らの召されて一体とならばこそこれが為なり

ヨハネ書三章十四節



我は  
 福者  
 恥ぢず

ヨハネ書三章十四節



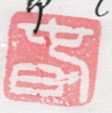
主は国々の争いを裁き多くの民を  
戒められるもよや戦うことを学ばない

イザナ書二章四節



狼は小羊と共に宿り豹は小山羊と  
共に伏す

イザナ書十一章六節



わたしは子らを育て大きくなった  
しかく彼らはわたしに背いた

イザナ書一章二節



ひとりのみどりごがわたしたちのため  
生まれたひとりの男の子がわたしたち  
に  
与えられた

ふかや書 九章 五章



地を踏み鳴らした兵士の靴  
血にまみれた軍服は  
火に投げ込まれ焼く  
えくされた

ふかや書 九章 四章

